

[標準様式例7-2]

(第1回、最終)契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年12月11日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R6・R7富士川砂防管内砂防施設設計業務(その2)
業 務 場 所	富士川砂防事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	<p>1. 溪流保全工詳細設計(塩島沢砂防堰堤群) 溪流保全工の修正設計について、新規に追加する。</p> <p>2. 一般構造物詳細設計(塩島沢砂防堰堤群) ボックスカルバート上のL型擁壁の修正設計について、新規に追加する。</p> <p>3. BIM/CIM 活用検討(武智川砂防堰堤改築工事) 武智川砂防堰堤改築工事に関して、BIM/CIM 成果の作成について、新規に追加する。</p>
履 行 期 間 (自)	令和7年1月30日
履 行 期 間 (至)	令和8年3月27日
変 更 前 の 契 約 金 額	27, 500, 000円(税込み)
変 更 金 額	9, 053, 000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	36, 553, 000円(税込み)
変 更 理 由	<p>1. 溪流保全工詳細設計(塩島沢砂防堰堤群) 事業範囲内を横断する県道に関して、道路管理者の山梨県との調整を行う中、付近の溪流保全工の設計の修正の必要が生じたため、本業務に新規に追加する。</p> <p>2. 一般構造物詳細設計(塩島沢砂防堰堤群) 事業範囲内を横断する県道に関して、道路管理者の山梨県との調整を行う中、ボックスカルバート上のL型擁壁について、設計の修正の必要が生じたため、本業務に新規に追加する。</p> <p>3. BIM/CIM 活用検討(武智川砂防堰堤改築工事) 武智川砂防堰堤改築工事に関して、過年度に設計業務においてはBIM/CIM 成果が無く、工事発注に伴いBIM/CIM 成果の必要が生じたため、過年度成果を用いて作成することを、新規に追加する。</p> <p>4. 履行期間 履行期間については、業務量増に伴い、令和8年3月27日までとする。</p>